

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成27年>>

<週報> 第35週 (平成27年 8月24日～8月30日)

発行日: 平成27年9月2日

発行: 福井県健康福祉部健康増進課

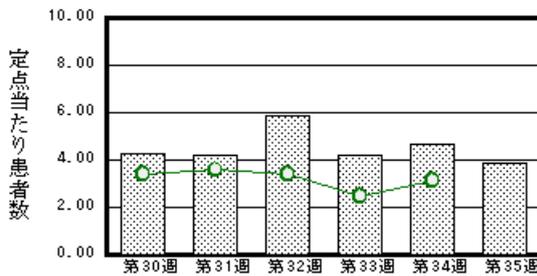
福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

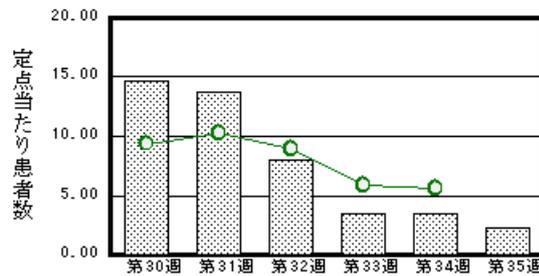
◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎85名(3.86名) ②手足口病51名(2.32名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎43名(1.95名) ④ヘルパンギーナ31名(1.41名) ⑤咽頭結膜熱12名(0.55名) ⑥突発性発しん12名(0.55名) ⑦流行性耳下腺炎12名(0.55名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(85名) ②手足口病(51名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(43名) ④ヘルパンギーナ(31名) ⑤咽頭結膜熱(12名) ⑥突発性発しん(12名) ⑦流行性耳下腺炎(12名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は85名です。定点当たり報告数は減少しました(4.64名→3.86名)。地域別にみると、坂井地区7.00名、福井地区5.86名、二州地区5.00名、丹南地区1.20名、奥越地区0.50名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は51名です。定点当たり報告数は減少しました(3.50名→2.32名)。地域別にみると、二州地区8.00名、坂井地区2.00名、丹南地区2.00名、福井地区1.14名、若狭地区1.00名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は43名です。定点当たりの報告数は増加しました(1.09名→1.95名)。地域別にみると、丹南地区4.80名、二州地区2.67名、奥越地区2.00名、坂井地区0.67名、福井地区0.57名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は31名です。定点当たり報告数は増加しました(1.18名→1.41名)。地域別にみると、福井地区2.71名、奥越地区1.50名、二州地区1.33名、坂井地区0.67名、丹南地区0.60名の順となっています。

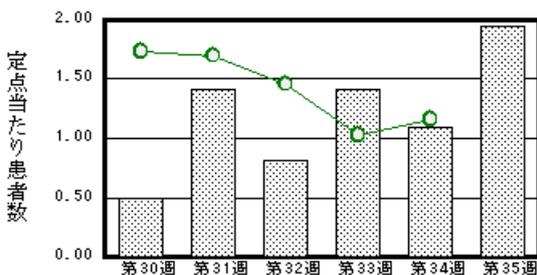
感染性胃腸炎



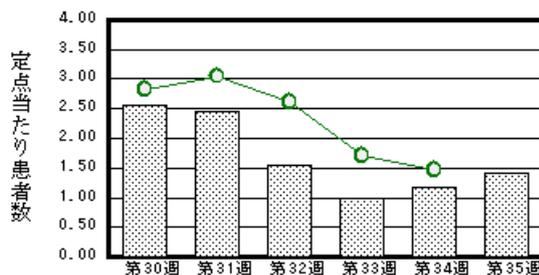
手足口病



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



ヘルパンギーナ



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2015年第33週号(8月10日～8月16日)要点

発生動向総覧	<第33週>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第29週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
病原体情報	<p>◆病原体情報</p> <p><速報記事>世界スカウトジャンボリー(山口県)に関連したスコットランド隊員およびスウェーデン隊員 髄膜炎菌感染症事例について/侵襲性髄膜炎菌感染症の発生動向、2013年第13週～2014年第52週</p> <p>◆海外感染症情報</p> <p>エボラ出血熱の発生状況/韓国における中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況(更新36)/中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況(更新60)/太平洋地域での症状・疾患サーベイランス報告(更新7)</p>
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核6名の報告がありました。
- 3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症2名の報告がありました(下表参照)。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:クロイツフェルト・ヤコブ病1名、梅毒1名の報告がありました。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男児	女性
血清型	O26	O165
主な症状	下痢、腹痛	腹痛、水様性下痢、血便
感染原因・感染経路	調査中	調査中
平成27年	福井県	有症者12名、無症者 7名
	全国	2,039名(8月16日現在)
平成26年同時期届出累計	有症者 22名、無症者 12名、全国2,387名	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成27年 第35週 平成27年8月24日(月)～平成27年8月30日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(34週)
インフルエンザ ⁺ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ ⁺ を除く)									253 0.05
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症								8 0.36	1119 0.36
	咽頭結膜熱	2 0.29			10 2.00			12 0.55	7 0.32	1332 0.43
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4 0.57	2 0.67	4 2.00	24 4.80	8 2.67	1 0.50	43 1.95	24 1.09	3595 1.16
	感染性胃腸炎	41 5.86	21 7.00	1 0.50	6 1.20	15 5.00	1 0.50	85 3.86	102 4.64	9720 3.13
	水痘	2 0.29	1 0.33		1 0.20			4 0.18	2 0.09	815 0.26
	手足口病	8 1.14	6 2.00	1 0.50	10 2.00	24 8.00	2 1.00	51 2.32	77 3.50	17494 5.64
	伝染性紅斑	2 0.29					3 1.00	5 0.23	6 0.27	1615 0.52
	突発性発しん	4 0.57	3 1.00	2 1.00	1 0.20	2 0.67		12 0.55	21 0.95	1735 0.56
	百日咳									47 0.02
	ヘルパンギーナ	19 2.71	2 0.67	3 1.50	3 0.60	4 1.33		31 1.41	26 1.18	4548 1.47
流行性耳下腺炎	5 0.71					7 2.33	12 0.55	8 0.36	1634 0.53	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			8 0.01
	流行性角結膜炎				1 1.00			1 0.33	2 0.67	790 1.15
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17	1 0.17	12 0.03
	無菌性髄膜炎								2 0.33	36 0.08
	マイコプラズマ肺炎								2 0.33	235 0.50
	クラミア肺炎(オウム病は除く)									5 0.01
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									7 0.01
	インフルエンザ(入院患者数)									※3

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 *欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

※3は、2014/2015シーズンの全国の集計は第20週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成27年第35週 平成27年8月24日(月)～平成27年8月30日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 R Sウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月						1				1		～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月		2		4	1	3	1	3			1	～11ヶ月								
1歳		1歳		1	1	12		22		9		19		1歳								
2歳		2歳		3	4	9	1	12	1			6		2歳								
3歳		3歳			1	9	1	3				4	1	3歳								
4歳		4歳		1	7	10		6				1		4歳								
5歳		5歳		2	7	8		2	1				4	5歳								
6歳		6歳		1	7	4		1					3	6歳								
7歳		7歳		2	2	3			1				1	7歳								
8歳		8歳			5	2			1					8歳								
9歳		9歳			1	3							1	9歳								
10～14歳		10～14歳			3	10	1	1					1	10～14歳								
15～19歳		15～19歳			1	4								15～19歳								
20～29歳		20歳以上			4	7								20～29歳								
30～39歳														30～39歳	1							
40～49歳														40～49歳								
50～59歳														50～59歳								
60～69歳														60～69歳								
70～79歳														70歳以上			1					
80歳以上																						
合 計		合 計		12	43	85	4	51	5	12		31	12	合 計		1	1					
前期計		前期計	8	7	24	102	2	77	6	21		26	8	前期計		2	1	2	2			
当期間/前期	***	当期間/前期		1.71	1.79	0.83	2	0.66	0.83	0.57	***	1.19	1.5	当期間/前期	***	0.5	1			***	***	***
増減数		増減数	-8	5	19	-17	2	-26	-1	-9		5	4	増減数		-1		-2	-2			

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患